

大分県立芸術文化短期大学附属図書館

図書館だより

No.24
2015.Apr.

The Oita Prefectural College of Arts and Culture Library Bulletin



表紙作品

『still life-最奥に潜んだ孤独の中で、さあ時を数えよう-』

橋本 千里(2008年美術科卒業)

縦2m余の油彩画です。壁に掛かる大きな布が、見るひとも包み込むような、スケールの大きな作品です。対象をじっくりと丁寧に観察して描いています。

Contents

- ① 新入生にすすめるこの一冊
- ② 視聴覚室へ行こう!
- ③ 学生選書ツアー
- ④ こんな本が新しく入りました
- ⑤ 視聴覚室をリニューアルしました
- ⑥ 2014年下半年期ベストリーダー

新入生にすすめるこの一冊



美術科

松本 康史
先生

『一脚の椅子・その背景 モダンチェアはいかにして生まれたか』

島崎信 著 758/Sh45

有名な名作椅子がどのようにして生み出されたのかを深く探る、モダンチェアの真髄に迫る一冊です。長年にわたりロングセラー、ベストセラーとなっている北欧や日本の15脚の名作椅子について誕生の源まで遡りエッセイ風に紹介されています。

それぞれの名作椅子の座り心地、フォルム、素材、存在を可能とした技術などの具体的な内容とともに、デザイナーの生き様やこだわりの精神、デザイナー同士の葛藤やジレンマ、また実際に製造するメーカーとの信頼関係など、デザイナー個人に焦点が

当てられた内容になっています。それがこの本をお勧めする大きな理由です。著者である島崎信氏はあえてデザイナーの事務所や自宅などの人柄が感じられるような場所を選んで訪問取材を行い、家族や親交の深い人々へのインタビューを行ったそうです。椅子に関する場所や人にじかに接することで収集した内容からは、この本でしか知ることの出来ないインサイドストーリーを垣間見ることができます。

デザイン棟3階のプロダクトデザイン実習室には、この本に登場する名作椅子のうち数脚が資料として置かれています。実際の椅子に座り、デザイナーの人柄を感じながら読んでもらえたらと思います。

(まつもと やすし/プロダクトデザイン)



音楽科

河野 敦朗
先生

『日本の伝統』

岡本太郎 著 723.1/042/2

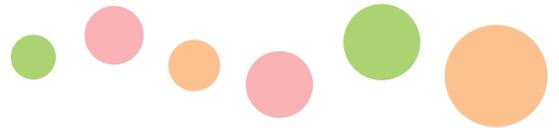
岡本太郎氏（1911～1996）は日本を代表する世界的な抽象美術・シュールレアリスム画家で、長年フランスに滞在し、大学の哲学科を卒業して、フランスでも活躍しました。日本では万国博覧会の太陽の塔などが有名で、マスコミにも多く登場しました。ピアノもかなりうまかったそうです。

あまり知られていないのですが、作品活動以外に長年にわたって続けられたのが、伝統文化・芸術に関する幅広いフィールドワークと思索と多くの著作活動です。そこには、本当に人間の生命力にあふれた芸術とは何かといった本質的な問いかけがあって、その視点から日本の文化・伝統や、また世界の様々な文化・芸術作品をとりあげて述べています。それは単なる芸術論、文明論ではなく、伝統や文化・芸術の考察によって、人間のありかたといった、本質的な問いかけにまで読む者に迫ってきます。

この本では「縄文文化」「光琳」「中世の庭」などがとりあげられていて、読みやすいのに論理的で力強いエッジの効いた文章は見事です。同じシリーズで「わが世界美術史」もお勧めです。

(ここの あつろう/作曲)





国際総合学科
野坂 昭雄
先生

『自分のキャリアを自分で考えるためのワークブック』

小野田博之 編 366.29/O67

入学したばかりの皆さんに勧めたい書は数多くありますが、ここではキャリアに関する本を紹介します。『自分のキャリアを自分で考えるためのワークブック』は、若者が将来の仕事や人生を考える方法をわかりやすく教えてくれる本です。

私が大学生の頃、キャリア教育などはありませんでした。もし自分のことを理解したり、将来のことを考えたりする時間が与えられれば、違う人生を歩んでいたかもしれません。もちろん、今の選択が間違っていたわけではありませんが、もっとさまざまな

まなことに挑戦し、自分の可能性を広げる努力をしていただろうと感じます。

2010年に中央職業能力開発協会主催の「『グループによる語り合い』を通じた学生のキャリア形成支援セミナー」を受講しました。その時の講師が、本書の著者である小野田博之さんです。話は簡単。私たちは、自分のことを普段からよく理解しているわけではないですが、仕事を考える上では自己理解がとても大切。そうしないと、自分に向いていない職業を選択してしまいますからね。では、自己理解するにはどうすればよいか？ 本書にはさまざまなアイテムを使いながら、自分一人でもキャリアを考えることができるような工夫がなされていますので、ぜひ手に取ってみてください。

(のさか あきお／日本文学)



情報コミュニケーション学科
吉良 伸一
先生

『地方消滅 東京一極集中が招く人口急減』

増田寛也 編著 334.31/Ma66

我が国は各国に先駆けて「少子高齢人口減少社会」に突入した。増田寛也元岩手県知事・元総務大臣を代表とする日本創生会議「ストップ少子化・地方元気戦略」(いわゆる増田レポート)は2040年までに、日本の約半数近くの自治体が「消滅可能性」の危機にあると2014年5月に公表した。増田寛也編著『地方消滅 東京一極集中が招く人口急減』(中公新書、2014年8月)。地方の高齢者の人口も減少をはじめ、福祉医療など若い女性の職場がなくなる。高齢人口の急増する東京圏などに女性人口が移動する。いわゆる「極点社会」になるという。対策として、①ストップ少子化戦略、②地方元気戦略、③女性・人材活躍戦略を提案した。これに対して、すべての自治体は救えないとする選択と集中の論理が地方を切り捨てるとする反論がある。山本祐介著『地方消滅の罠ー増田レポートと人口減少社会の正体』(ちくま新書、2014年12月)など。2010年までの人口推計をもとにしたため、東日本大震災以降の農村回帰の動きが推計に入っていない。そもそも出生率が低下するのは非正規雇用など、格差の拡大が背景にある。それを無視した議論であるといった批判が増田レポートにはある。成長しなければダメ？松久寛編著『縮小社会への道』(2012年、日刊工業社)もどうぞ。美しく豊かに縮小はできないのか。

(きら しんいち／社会学)



視聴覚室へ 行こう!

～音楽科 小川伊作先生おすすめのディスク～

CD「ヴィラ＝ロボス・ギター曲全集」

福田進一(ギター)演奏 C/2244

- ・ブラジル民謡組曲：マズルカ＝ショーロ/ショティシユ＝ショーロ/ワルツ＝ショーロ/
ガヴォット＝ショーロ/ショリーニョ
- ・ショーロス 第1番
- ・12の練習曲
- ・5つの前奏曲
- ・カデンツァ～ギターと小オーケストラのための協奏曲



私がエイトル・ヴィラ＝ロボス Heitor Villa-Lobos (1887年リオ・デ・ジャネイロ生-1959年同地没)のディスクをこの欄で取り上げたのは5年前でした。(前回の私の記事は『図書館便り』No.13[2009.12.1] 8-9ページに掲載されています)。

ヴィラ＝ロボスについて、その人となりや音楽家としての業績については、前回書いたのでここでは重複して述べることはしません。さっそく今回のギター曲全集の説明に入りましょう。

ギターといえばスペインの楽器というイメージがありますが、16世紀にスペインとポルトガルが植民地化したブラジルを含む中南米にもギターが伝えられ、たちまちのうちに中南米の音楽に欠くことのできない地位を占めるにいたりしました。

ヴィラ＝ロボスもまた例外ではありませんでした。前回ご紹介した連作『ブラジル風バッハ』のような管弦楽による作品を含め、ヴィラ＝ロボスはあらゆるジャンルに1000曲を越える作品を残しましたが、それに対しギター独奏曲はCD1枚に納まってしまう程度の、数の上では決して多いとはいえません。しかし一度彼のギター曲に触れてみるならば、ギターの中にこそヴィラ＝ロボスの表現したい世界があったのではないか、と思わせられること間違いありません。中南米の感性と西欧の音楽を見事に融合した作曲家ヴィラ＝ロボスにも、16世紀以来ギターをわが楽器として受け入れてきた南米の熱い血が流れていたのです。

このディスクには合計24曲のギター独奏曲が収められていますが、最後の曲は同じくヴィラ＝ロボスのギター協奏曲からのカデンツァなので、純粋なギター独奏曲は23曲ということになります。

ディスク最初の6曲は、ブラジルの街角で即興的に演奏された大衆音楽「ショーロ」がベースになっています。続く12の練習曲は、ショパンの練習曲に匹敵すると評されたものです。そして5つの前奏曲は1曲ずつ表情を変え、さながらブラジルの大自然が眼前に広がる感があります。

どの曲もヴィラ＝ロボスの多彩な音楽語法を余すところなく表現しているといえます。演奏は1981年にパリ国際ギターコンクールで優勝し、今や世界を代表するギタリストの一人福田進一です。彼の卓抜したテクニックと、優れた音楽性、そしてなによりもその美しい音色は、ヴィラ＝ロボスの魅力を余すところなく伝えてくれることでしょう。

(おがわ いさく/音楽理論)



視聴覚室利用ガイド

開室時間 12:30～19:00 (長期休業中は12:30～16:30)

- ★ 2階・視聴覚室ではオペラやクラシック、映画などの視聴覚資料が個別のブースで鑑賞できます
- ★ CDは貸出もしていますので、1階・カウンターにて手続きをしてください
- ★ DVD等、一部資料は館内利用のみとなっています。複数で鑑賞をしたい場合は2階・グループ学習室をご利用ください

図書館ポータルサイト

MyOPACで図書館をもっと活用しよう!

MyOPACはインターネット上で

- ① 蔵書検索
- ② 今、自分が借りている本の情報
- ③ 過去に借りた本の履歴
- ④ 貸出中の本の予約
- ⑤ 資料の購入リクエスト

などを簡単に確認することができます!

★MyOPACのログイン方法

図書館ホームページにアクセスして、MyOPACメニュー→「ログイン画面へ」をクリック→ユーザーID、パスワードを入力してください

ユーザーID：学生証(図書館利用券)のバーコードの数字
パスワード：★初回ログイン時
学生証(図書館利用券)のバーコードの数字

ログインできたらあとはそれぞれ用途に合わせてご利用ください!
パスワードを忘れた際はカウンターにて再設定も行っていますので、
図書館までお越しください

(※本機能は本学学生および教員のみなさまのみご利用できます)

学生選書ツアー

学生が図書館に置きたい本を選ぶ「学生選書ツアー」(毎年2回実施)を昨年11月、大分市内の書店で行いました。選んだ本のうち参加者が特におすすめしたいものについてコメントを寄せてもらいました。今回選ばれた計104冊の本は、図書館入口の学生選書コーナーに並べていますので、ご覧になってください。

学生選書ツアーに参加して

美術科 2年 三樹 真里乃

この選書ツアーに参加して、本への向き合い方について考える機会となりました。また、学生に手に取ってもらえる本はどのようなものなのかと図書館側の視点で考え、私達学生にとって何が重要なのか外側から考える良い機会にもなりました。私は自分に必要なものばかりに囚われていて、決まりきったものしか手に取らなかったのですが、自分が選んでいる本と周りの人が選んでいる本は全く違って、一人ひとり考え方や視点が違い、その違いを理解することで新しい考え方を自分に取り入れることが出来ました。

本には色々な種類の本があります。一つのジャンルにしても、業務だけ書かれたものや、その歴史、評論、それを舞台にした小説、またジャンルによってヴィジュアル的に扱われるものもあります。その中で一人ひとり興味の対象が違って

て手に取る本も違ってくると思います。そのことを理解して、いつも自分が手に取らないような本と向き合ってみると、自分の視野が広がっていくのを感じることが出来ると思います。本の見方も人それぞれだということも気付きました。私は情報収集だけが目的になっていて、心を豊かにしたり、改めて読んでみて分かることがあるといった点に注目していなかったことを知り、本の奥深さを改めて感じるようになりました。

世の中にはたくさん本を書いている人がいます。その一人ひとりが時間をかけて世の中に出そうとして出したものなので、きっと私達の糧になると思います。それが自分の未来への新しいヒントになったり、人生を豊かにしていくきっかけになると思います。もっと芸短大に本を読む人が増えてくれれば良いなと思いました。

参加者が特にすすめる本のコメント

美術科 1年 大迫ちひろ

『おもひで校舎』

D. HIRO 撮影 748/D11

自分の過去—小学生、中学生だった頃を思い出すと胸の奥がジワリ、と痛くなる。そのような体験をしたことはありませんか。切なくなる程あたたかく、しかし二度と戻れない、あの時間。この本は、そんな誰かの思い出と共に眠りについた廃校の素敵な写真集です。



『ファルマコンの蠱惑』

山本タカト 著 726.5/Y31

どこまでも妖しく、美しい耽美の世界に、見れば見るほど引き込まれます。例えば真夜中、誰も知らないところで、こんなアブノーマルな世界が繰り広げられているかもしれない……! そんなロマンを味わえる一冊。恐ろしい桃太郎も必見です。



美術科 1年 深川 芽唯

『英語で楽しむピーターラビットの世界』

Beatrix Potter 著・絵 837.7/P85

誰もが一度は見たことのあるピーターラビット。ビアトリクス・ポター作・絵の絵本です。今回選んだのは原本の英語で書かれているものですが、英語が苦手な人でも気軽に読めて、楽しめる本だと思います。ぜひ、ポターの描く可愛い動物たちの姿に癒されてみてください。



『透明水彩』

永山裕子 著 723.1/N25

この本は、私のお気に入りの本です。永山裕子さんの描く水彩画の作品とその技法が詰まった本で、水彩画の魅力を楽しめます。水彩画の描き方でこんな方法もあるのかと驚いたり、色々な発見ができる一冊だと思います。一度、手に取って水彩画の世界を堪能してみてください。



『美しきヌード絵画の世界』

小西真由美・大野真 編著
723.3/U96

様々なヌード絵画の作品を集めた一冊。古典的なものに囚われず、ピカソのキュビズムやエレゴンシーレやマティスの作品などヌードでもたくさん描き方があることを勉強させられる本です。神秘的な絵だったり、激しさを内に秘めてたり、感性的に楽しめる一冊でもあります。



『ノンフィクションはこれを読み!2014』

成毛眞 編著
019/N53/2014

今見えている世界がどのように展開していくのか、自分で、またどう展開させていくのか考える上で重要なのが現実を知ることです。この本は現実的な事柄の内容の本が色々紹介されているので、自分の将来を考える上でも自分の世界を広げてくれる一冊になると思います。



『リンカーン 上・中・下』

ドリス・カーズ・グッドウィン 著
289.3/G65

極貧、労働、奨励、恋人の死、落選。苦節の中で青年が手にしたのは、人間に対する透徹した眼差しだった。奴隷制度による民主制の破綻を危惧し、「総ての人間は生まれながらにして平等」であるという独立宣言の約束を、自らの命に代えて実現に導いた不世出のリーダーの記録である。



『ジョナサン・ストレンジとミスター・ノレル Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ』

スザンナ・クラーク 著
933.7/C76

19世紀英国。密かに魔術を受け継ぐノレルは、魔術を復興せんと世に出る。妖精の力を借りて栄達を果たした彼の許に、やがて若き魔術師ストレンジが現れ……。政治、階層、戦争、暗闘する魔術師。そして妖精界との接触がもたらした危機……。ハリー・ポッター以来魔法に飢えている人は必読!



『ふたりのママから、きみたちへ』

東小雪・増原裕子 著
367.97/H55

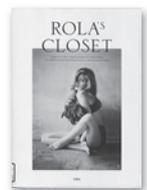
女性同士のカップルが、いつか生まれる子どもに、そして私達に宛てた手紙形式のメッセージです。自分らしく生きる事が困難になっている社会の中で、あらゆる問題と切実に向き合っている人達が居る。この本はあなたに勇気を与えてくれるかも知れません。



『ROLA'S CLOSET』

ROLA 著 593.36/R64

枠に捉われない、センス抜群の着こなしをするローラ。時に可愛らしく、時にクールな表情のファッション写真集です。毎日のファッションの参考にしてみては? 芸短女子必見の一冊です。眺めているだけで、わくわくした気分になりますよ!



『今日もひとり、ディズニーランドで』

ワクサカソウヘイ 著
913.6/W35

現実と夢の国のギャップをみながら、いつもとは違った目線からディズニーを感じられます。やりたいこともなく、就職できずにニートになってしまった主人公。主人公は無気力で、魅力的とは言えないけれど、そんな彼なりに自分の居場所を探す姿は共感を覚えました。



『ハロワ!』

久保寺健彦 著 913.6/Ku11

題名の通り、ハローワークの話です。ハローワークに勤める新人の主人公が、様々な就職希望者を担当します。これから就職活動をする私たちにも参考になる部分が多くあるため、是非、読んでほしいです!



『セカンド・ラブ』

乾くるみ 著 913.6/I59

「セカンド・ラブ」は主人公の男性が結婚を考える女性と出会い恋愛をする中で、同時に別の女性とも恋愛をする、つまり浮気をする様子を中心に話が展開されています。物語中には、多くの伏線が張っており、その伏線を浮き彫りにするのが最後の章です。もう一度読み直すと、それまで読んでいた話とはまた違う物語が見えてきます。1つの話で2度楽しめる作りになっていて、そこがこの本の面白いところだと思います。



『いよいよローカルの時代
~ヘレナさんの「幸せの経済学」』

ヘレナ・ノーバーク=ホッジ、辻信一 著
519.04/N96

この本に出てくる「ローカル」は日本ではなく世界の地域を取り上げています。普段の生活では、世界の地域については自ら調べようとする限り覗き見ることはできないと思います。世界の例を取り上げ、ローカルの時代を今後いかに進めていくかについて説明してあり、一つのテーマで多くの知識が身に付きます。また、2人の筆者が対話しているかのように書かれており、読みやすくなっていることもこの本の魅力だと思いました。



『3時のおやつ』

平松洋子・大島真寿美ほか 著
914.68/H65

駄菓子からパフェまで、様々なおやつが登場するエッセイ集です。一つひとつは短めの記事なので、最初から読んでいくのはもちろん、好きなおやつから読むもよし。寝る前に読んでしまうとお腹がすいて眠れなくなってしまいかもしれない点には注意です。



『ハムケツ』

manic 編著 748/Ma44

某ハムスターアニメの主題歌にもあるように、ハムスターは隅っこや狭いところが大好きです。主にそういった場所に潜り込むときに強調されるハムスターのお尻、すなわち「ハムケツ」の可愛らしさがこの本には詰め込まれています。ハムスターを飼いたくなること間違いなしの一冊です。



こんな本が新しく入りました

2014年10月～2015年3月までの新着図書の中から学科の先生が選んだ資料を中心に一部ご紹介いたします

学科	図書ラベル	書名	著者	学科	図書ラベル	書名	著者
美術科	403/H33	サイエンス大図鑑	アダム・ハート=テイヴィス	音楽科	763.2/Y75	ベートーヴェンピアノ・ソナタ全作品解説	横原千史著
	674.3/P15	思わず目を引く広告デザイン			764.6/A38	吹奏楽の歴史：学問として吹奏楽を知るために	秋山紀夫著
	675.18/P15	地域発ヒット商品のデザイン			778.77/Ta87	ディズニー映画音楽徹底分析	谷口昭弘著
	723.1/P15	幻想耽美：Japanese Erotica in Contemporary Art			C/7738/1-13	Douze Notations 1-13 [CD]	Pierre Boulez
	726.5/C76	ハリー・クラーク：アイルランドの挿絵とステンドグラスの世界	ハリー・クラーク[画]		B8.3/Sc'P/Mi 1/3-3/3	Cafe Music = カフェミュージック [楽譜]	Paul Schoenfield
	757/I54	Geometry makes me happy：幾何学が導く、こちよいデザイン	Index Book, SL 編集		B8.48/Sak'B/TH 1/45-45/45	A "Many" Christmas = メニークリスマス [楽譜]	ポブ佐久間
	778(W)/Me	Melancholia = メランコリア [DVD]	ラース・フォン・トリアー監督・脚本		B8.62/And/JPC 1/7-7/7	Anderson Medley = アンダーソン・メドレー [楽譜]	Leroy Anderson
国際総合学科	302.74/Ma87	マイクロネシア：小さな島々の自立への挑戦	松島泰勝著	情報コミュニケーション学科	007.6/O55	基礎からわかる情報リテラシー	奥村晴彦著
	316.8/Ko64	『ちびくろサンボ』絶版を考える	径書房編		336.4/Sa85	ワーク・ライフ・バランス支援の課題	佐藤博樹 武石恵美子編
	319.1/Ki39	日韓歴史認識問題とは何か：歴史教科書・「慰安婦」・ポピュリズム	木村幹著		361.04/H38	面白くて眠れなくなる社会学	橋爪大三郎著
	329.846/H29	ハーグ条約と子の連れ去り：ドイツの経験と日本への示唆	半田吉信著		369.33/I52	ドキュメント豪雨災害：そのとき人は何を見るか	稲泉連著
	338.01/Sh57	リスクと流動性：金融安定性の新しい経済学	ヒュン・ソン・シン著		417/Ts41	Excelによるアンケート調査の第一歩	辻義人著
	778(W)/To	Trois couleurs = トリコロールコレクターズBOX [DVD]	クシユトフ・キエシロフスキ監督		814.4/Ts48/1	身体言葉に学ぶ知恵	辻田浩志著
	709/Nh/10	NHK世界遺産100 第10巻 [DVD]			290/Ge/1-3	深夜特急：劇的紀行 1-3 [DVD]	沢木耕太郎原作
図書館	041/To46	「個性」はこの世界に本当に必要なものなのか	東京大学教養学部 情報学ブランドデザイン著	図書館	689.4/Sh67	観光デザイン入門：21世紀は観光創造時代!	篠原靖著
	209/W46	国家の盛衰：3000年の歴史に学ぶ	渡部昇一 本村凌二著		704/Mo56	美術、応答せよ!：小学生から大人まで、芸術と美の問答集	森村泰昌著
	336.49/Sa85	佐藤可士和の打ち合わせ	佐藤可士和著		816.5/Ke26	学生による学生のためのダメレポート脱出法	慶大日吉キャンパス 学習相談員著
	488.75/Ta98	世界の美しいフクロウ：神秘的なポートレートと生態	アンドリュウ・ペリス写真		913.6/O67	九年前の祈り	小野正嗣著

図書館職員注目の一冊

『21歳男子、過疎の山村に住むことにしました』 水柿大地 著 318.6/Mi95

地域おこし協力隊に応募し岡山県の山村で活動を始めた大学生が、地元のじいちゃん、ばあちゃんや都会から移り住んで来た人達と共に地域づくりに取り組んだ体験談。楽に読める文章だけど、挨拶の大切さなど実践に裏打ちされたしっかりした考えには感心しました。(みよし)



『わすれられない おくりもの』 スーザン・バーレイ さく・え 小川仁央 やく 726.6/V42

あなぐまが長いトンネルの向こうに行ってしまう、森のみんなは深く哀しました。しかし、あなぐまからの「おくりもの」を共有していくことで、みんなの心は少しずつ、温かくゆたかになっていきました。死と向き合うことを優しく描いた絵本です。(おの)



『あえて、つながらない生きかた』

リッツカールトンでホスピタリティ(心からのおもてなし)を究めた著者が問いかける「つながりを断ち切る勇気」。SNSなどでつながっているとついながらも不安を拭えない日々が続いているのなら、一度立ち止まり、本当に信頼のおける本物のつながりを育ててみませんか?(うしじま)



『なぜ君たちは就活になると みんな同じようなことばかりしゃべり出すのか』

数ある就活本を参考にエントリーシートを書こうとすると、紋切り型に文章を押し込んで、強烈な違和感ができたことはありませんか? 本書はその違和感を和らげる方法を提示してくれます。就活に挫けそうな時はいろんな本の力も借りてみてください。(うりゅう)

電通ジブンと社会をつなぐ教室プロジェクト 377.9/D61



視聴覚室をリニューアルしました!

春休み期間中に音楽科・小川先生と川瀬先生監修のもと、図書館2階・視聴覚室の資料整理を行いました。部屋内に混在していたCDを分野ごとに集め直し、色シールで新しく分類しました。利用しやすくなりましたのでぜひ足を運んでみて下さい!

第1視聴覚室

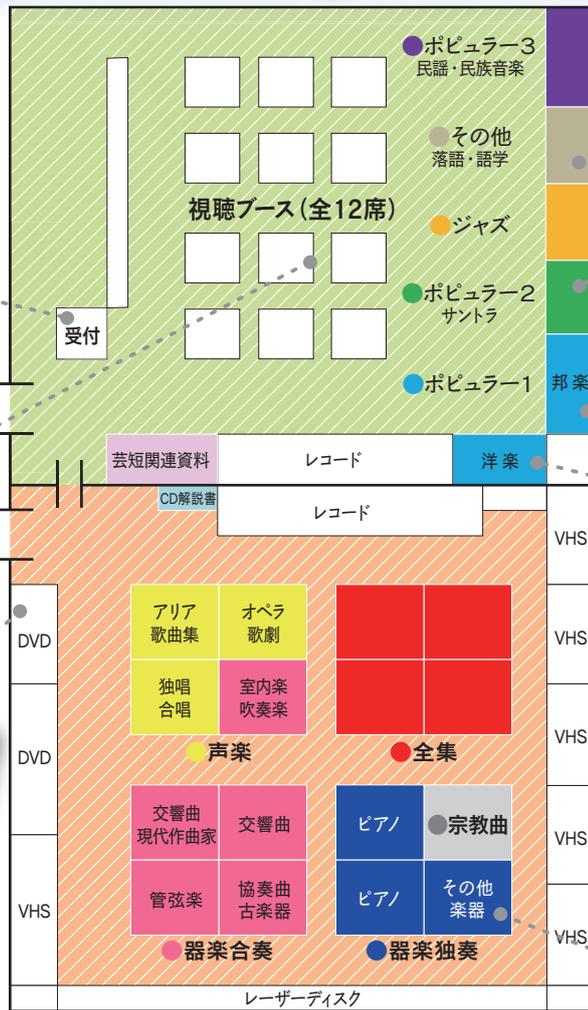
こちらの部屋で館内のCDやDVDが視聴できます。
邦楽・洋楽を中心に、サウンドトラック、ジャズなどポピュラーミュージックのCDを置いています

鑑賞の際は受付で手続きをしてご利用ください



ヘッドホン完備の個別の視聴ブースになっています!

部屋内の映像資料も視聴できますので見たいディスクを持って受付までお越しください



あのヒットアルバムから意外なCDまで、幅広く所蔵していますのでいろんな棚を見てみて下さい



第2視聴覚室

主に音楽科の授業に関連する資料を中心に置いています。
全集・宗教曲・楽器独奏・楽器合奏・声楽の5つのエリアに分かれています。



★小川先生が今回紹介しているCDは器楽独奏(ギター)の棚にあります

下半期 図書館ベストリーダー!!

2014年10月1日~2015年2月28日までに図書館で一番多く借りられた図書を分野別に発表します!

0. 総記	「手帳という武器をカバンにしよせよう」 さとうめぐみ著 002.7/Sa85	5. 技術	「少しのコツで印象が変わる美しい食べ方」 596.8/Su54
1. 哲学	「10代のうちに知っておきたい折れない心の作り方」 水島広子著 146.82/Mi96	6. 産業	「物語のある広告コピー」 674/Mo35/1
	「はじめてのアートセラピー」 吉田エリ著 146.8/Y86	7. 芸術	「カード絵師の仕事」 タカヤマトシアキ著 726.5/Ta56
「私に、魔法をかけて」 ウイザード・ノリリー文、講談社編 159.6/N96	「人間国宝 三代 田畑喜八の草花図」 五代田畑喜八編 753.8/Ta11		
2. 歴史	「死ぬまでに行きたい!世界の絶景 日本編」 詩歩著 290.9/Sh31	8. 言語	「英検2級過去6回全問題集 2014年度版CD」 830.79/O14/2014(CD)
3. 社会科学	「日商PC検定試験データ活用 3級完全マスター」 富士通エフ・オー・エム著 336.5/N71	9. 文学	「イニシエーション・ラブ」 乾くるみ著 913.6/I59
4. 自然科学	「脳の強化書」 加藤俊徳著 498.39/Ka86		

本や楽譜などの資料の購入リクエストはMyOPACの購入希望から受付しています!

ただし、ライトノベル等当館の収書方針に合わない資料は購入を見合わせています。まずはリクエストを送ってみてください!

県立図書館の本の取り寄せもしています! 申込みは図書館カウンターまで直接おこしてください 自分に合った図書館の使い方を探してみね



ほん太

大分県立芸術文化短期大学附属図書館
図書館だより No.24

発行日 2015年4月1日発行
編集・発行 大分県立芸術文化短期大学 附属図書館
〒870-0833 大分市上野丘東1番11号
TEL・FAX (097) 545-4235
http://ex2014.oita-pjc.ac.jp/library/
図書館キャラクターデザイン: 若杉郁子